

事業者向け 放課後等デイサービス評価表

平成29年度 コンプリオ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			机の配置や収納を工夫し、スペースの確保に配慮している
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	<input type="radio"/>			経験者や有資格者を配置している
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			室内は段差がないようにマットを敷いている。また、事業所はビル2階にあり、エレベータが設置してある
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			毎月職員全体でのミーティングを行い、業務改善についての意見交換を行っている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の移行等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			半年に1度アンケートを配布、1年ごとに面談を行い、意向の確認を行っている
	⑥	この自己評価結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			<input type="radio"/>	会報誌を作成予定
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	外部評価を行っていない
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			適宜研修を行っている
適切な 支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか		<input type="radio"/>		面談やアンケートを用いて保護者からの意見を聞いて支援計画書に反映しているが、改善を要する
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			<input type="radio"/>	標準化されたツールを使用することもあるが、必ずしもそうではない
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			毎月スタッフ全体でのミーティング時に行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			毎月スタッフ全体でのミーティング時に偏りが無いよう確認、工夫をしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		<input type="radio"/>		利用時間によってそれぞれの課題を意識し、活動を決めるようにしている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			個々の状況に合わせて個別・集団活動に取り組むよう計画を立てている
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか			<input type="radio"/>	出勤の時間帯が違うことで、打ち合わせの時間が取れないこともある
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			<input type="radio"/>	出勤時間同様に退勤時間も違うため、毎回行えていない。ミーティング時に共有している
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		<input type="radio"/>		日々の様子は記録している。支援の検証・改善案はミーティング時に行っている

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			月1回のミーティング時にモニタリングを行っている
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか		○		自立活動や創作活動等は組み合わせてはいるが、地域支援の部分では乏しい
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			事業所の責任者が必ず出席するようにしている
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		保護者を通して学校と連絡をとることが多く、直接的に情報共有する部分は少ない
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在医療的ケアを必要とする利用者はいないが、受け入れる場合は必要になってくる
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	保護者からの情報が主
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	依頼があれば提供をする
	㉕	児童発達センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	専門家との連携、研修を行っている
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	直接的な交流は少ない
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	可能であれば参加している
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や送迎時に申し送りをし共有している。必要であれば電話し連絡し確認している
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	連絡帳を通してであるが助言等をしている
保護者への説明責任等	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時、保護者にわかりやすいよ説明をしている。また、質問があればその都度説明をしている。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談があれば、その都度応じている
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在は行っていない
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか			○	その都度対応を行っている
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	今年度から行う予定

	③⑤	個人情報に十分注意しているか		○		来客の際個人名等がわからないようには配慮している
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		出来る限りは配慮しているが、
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	特に行っていない
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		職員間では周知しているが、保護者に関しては緊急時対応のみ
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月避難訓練を行っている
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		適当な機会を設けられていない
	④⑪	どのような場面にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	特に明記しておらず、今後は身体拘束について記載していく
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			対象となる利用者には必ず医師の指示書を提供していただいている
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○	ミーティング時に確認しあってはいるが、事例集は作成していない